

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-205726

(43) 公開日 平成11年(1999) 7月30日

(51) Int.Cl.⁶H 0 4 N 5/765
5/445

識別記号

F I

H 0 4 N 5/782
5/445K
Z

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平10-36537

(22) 出願日 平成10年(1998) 1月12日

(71) 出願人 598022303

山本 太造

千葉県柏市豊住3丁目7番34号

(72) 発明者 山本 太造

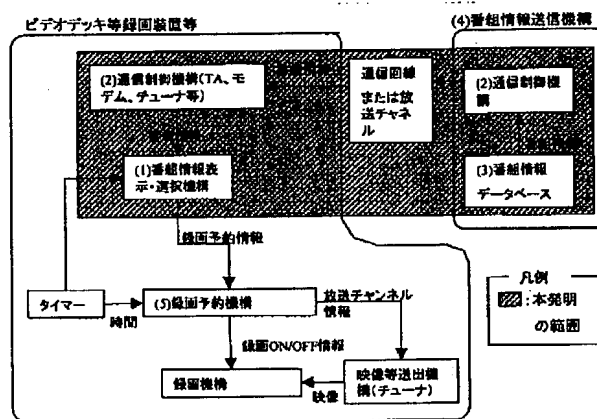
千葉県柏市豊住3丁目7番34号

(54) 【発明の名称】 録画予約補助機構

(57) 【要約】

【課題】録画予約時の操作を簡易化し、予約後の放送日時の変更に自動的に対応するための録画予約を補助する機構に関するものである。

【解決手段】番組情報表示・選択機構(1)が通信制御機構(2)を介し、番組情報(番組ID、番組名、放送チャンネル、放送日時、番組内容等)を番組情報データベース(3)より取得する。取得した番組情報をもとに番組を選択し、選択した番組の録画予約情報(放送チャンネル、放送日時等)を録画予約機構(5)に送信する。また、録画時間前に最新の番組情報を取得し、録画予約情報と比較することにより、番組の放送日時の変更の有無を確認し、変更があった場合新たな録画予約情報を録画予約機構(5)に送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】テレビ等の放送番組の情報を通信又は放送を用い取得し、録画予約を補助する機構。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、放送番組の録画予約時の操作及び情報登録に関する補助機構に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、ビデオデッキ等の録画装置において放送番組の録画予約を行う際には、図2に示すように、番組名、放送チャンネル、放送日時、番組内容等の番組情報を新聞等の紙媒体等で確認した後、ビデオデッキ等にある番組予約用ボタンを用いて放送チャンネル、放送日時等の録画予約情報を手入力する複雑な操作の上で予約する必要があった。この複雑な操作に対し、Gコードを用いた録画予約補助機構では、図3に示すように、コード化された番組情報を手入力することで番組情報の設定を簡略化した。しかし、この機構はGコードの掲載された番組表が作られた時点における放送日時で録画されるため、録画予約した番組の放送日時が変更となった場合、異なった番組が録画されてしまう。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、録画予約時の複雑な操作を簡易化し、さらに予約後の放送日時の変更に自動的に対応するためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】課題を解決するための手段を図1により説明すれば、テレビ等の番組の録画予約を補助するため、番組情報表示・選択機構(1)を用いる。番組情報表示・選択機構(1)は、番組情報(番組ID、番組名、放送チャンネル、放送日時、番組内容等)が蓄積された番組情報データベース(3)から、通信制御機構(2)を介し、通信又は放送により番組情報を取得し、表示する。録画予約をする人は、番組情報を取得した番組情報表示・選択機構(1)を用い、表示された番組名、番組内容等の番組情報にもとづき、録画予約をする番組を選択する。この選択により、録画予約情報(放送チャンネル、放送日時等)が自動的に録画予約機構(5)に送られ、録画予約の操作が補助される。また、番組情報表示・選択機構(1)は、録画予約時間の前に最新の番組情報を番組情報データベース(3)から取得し、この情報と録画予約された時点の予約番組の番組情報と比較することにより、放送日時の変更の有無を確認し、変更があった場合に、自動的にこれまでの録画予約情報を取り消し、新たな録画予約情報を録画予約機構(5)に対し登録する。

【0005】

【発明の実施の形態】録画予約の補助のため利用される

番組情報は、番組情報送信機構(4)を運営する事業者により電話回線、陸上放送電波または通信・放送衛星を介し提供される。また、各家庭では、番組情報表示・選択機構(1)及び通信制御機構(2)を装備する本機構採用した装置を設置し、この装置により番組情報を表示・選択する。番組情報の表示・選択する実施例として、テレビ受像機等映像表示装置(8)に番組情報を表示する形態の例を図4に、本機構採用ビデオデッキ等録画装置(6)に番組情報を表示する形態の例を図5に示す。

図4は、情報表示・選択機構(1)及び通信制御機構(2)を装備した本機構採用ビデオデッキ等録画装置(6)より番組情報選択画面(7)がテレビ受像機等映像表示装置(8)を介して表示され、その表示画面を見ながら番組選択用遠隔操作装置(9)を用いて、利用者が録画予約をしたい番組を選択する形態での実施例を示している。図5は、本機構採用ビデオデッキ等録画装置(6)に番組情報選択画面(7)を表示させ、録画装置単体で録画予約を可能とする形態での実施例を示している。

【0006】

【発明の効果】この機構による効果として次のものがあげられる。①取得される番組情報から録画予約番組を選択する操作のみで簡易に録画予約を行うことができる。②通信または放送により最新の番組情報を取得するため、録画予約の後に放送日時等の変更があっても自動的に録画予約情報を更新することが可能であり、放送日時の変更された番組を録画することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のデータフロー図及び本発明の範囲を示す図である。

【図2】録画予約補助機構のない、従来のビデオデッキ等録画装置等のデータフロー図である。

【図3】Gコードによる録画予約補助機構を採用した、従来のビデオデッキ等録画装置等のデータフロー図である。

【図4】テレビ受像機に番組情報を表示する形態での番組情報の表示・選択の実施例を図示したものである。

【図5】ビデオデッキ等録画装置に番組情報を表示する形態での番組情報の表示・選択の実施例を図示したものである。

【符号の説明】

(1)は番組情報表示・選択機構 (2)は通信制御機構 (3)番組情報データベース (4)は番組情報送信機構 (5)は録画予約機能のあるビデオデッキ等録画装置等に装備される録画予約機構 (6)は本機構採用ビデオデッキ等録画装置 (7)は番組選択画面の例 (8)はテレビ受像機等映像表示装置 (9)は番組選択用遠隔操作装置

ビデオデッキ等録画装置等

(2)通信制御機構(TA、モデム、チューナ等)

(1)番組情報表示・選択機構

タイマー

時間

(5)録画予約機構

放送チャンネル情報

録画ON/OFF情報

録画機構

映像等送出機構(チューナ)

映像

(4)番組情報送信機構

(2)通信制御機構

通信回線または放送チャンネル

(3)番組情報データベース

番組情報

番組情報

番組情報

凡例

▨ : 本発明の範囲

```

graph TD
    Input[録画予約情報手入力] --> (5)
    subgraph Devices [ビデオデッキ等録画装置等]
        Timer[タイマー]
    end
    Timer -- 時間 --> (5)
    (5) -- 録画ON/OFF情報 --> Recorder[録画機構]
    (5) -- 放送チャンネル情報 --> Tuner[映像等送出機構<br/>チューナ]
    Tuner -- 映像 --> Recorder

```

ビデオデッキ等録画装置等

Gコード手入力等

録画予約機構

録画予約情報

タイマー

時間

(5)録画予約機構

放送チャンネル情報


録画ON/OFF情報

録画機構

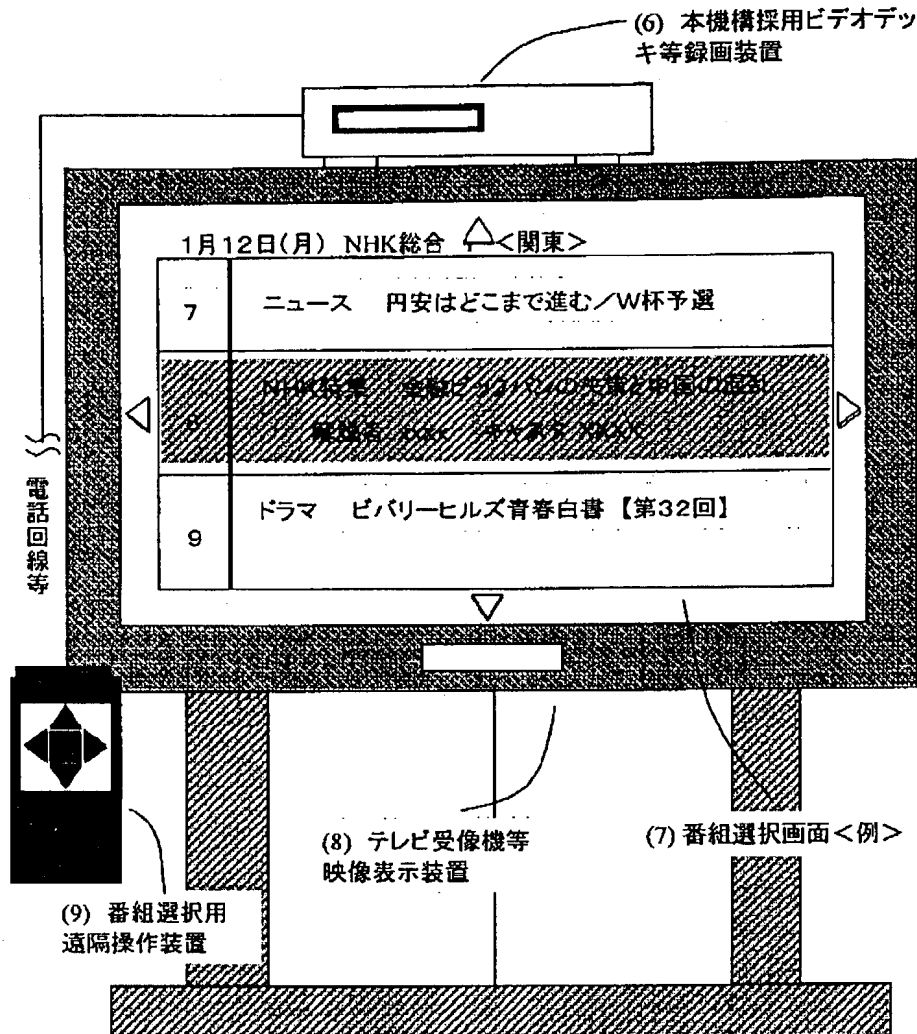
映像

映像等送出機構
(チューナ)

凡例

 : Gコード
録画予約
補助機構

【図4】



【図5】

